

## ○東北地方の地震活動

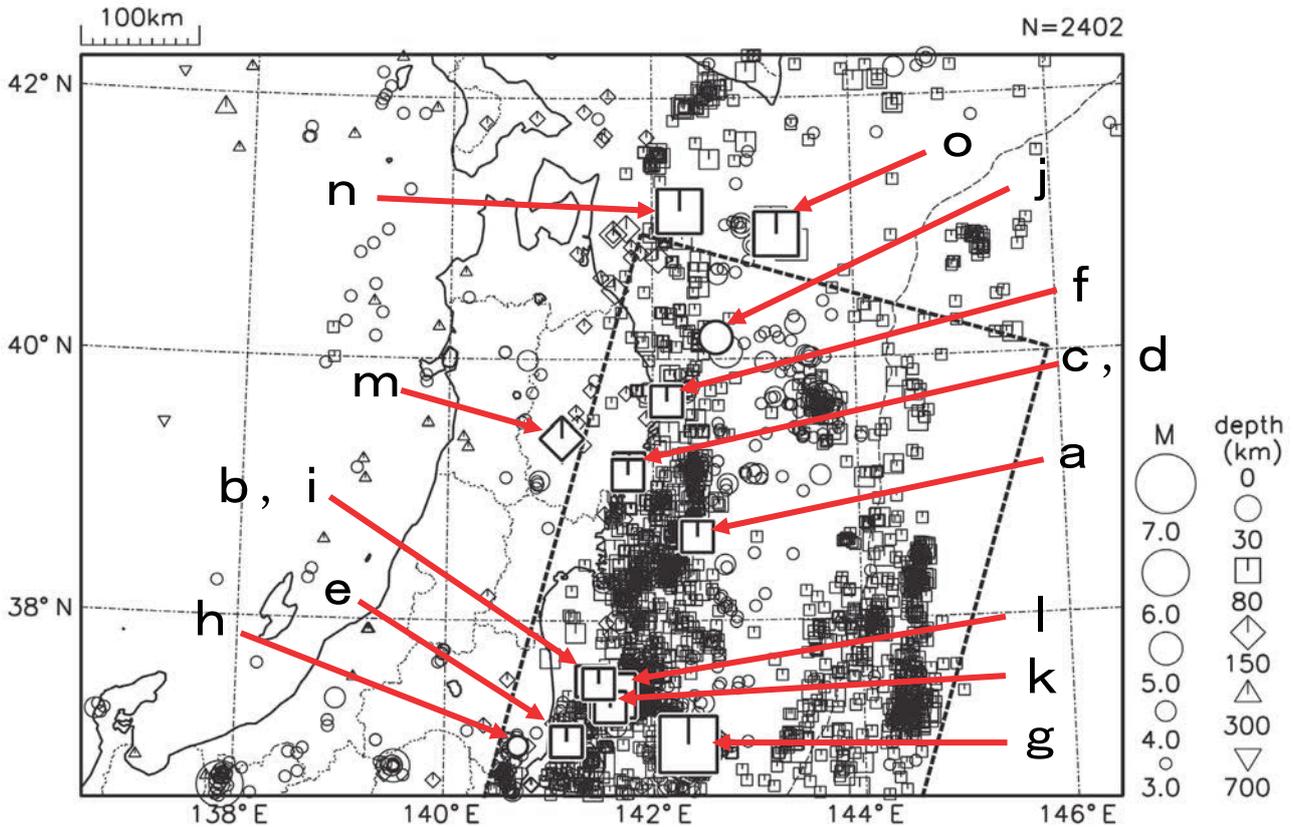


図6 東北地方の震央分布図（2014年1月1日～12月31日 M $\geq$ 3.0）  
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

### 【概況】

2014年に東北地方で震度4以上を観測した地震は23回（2013年は26回）であった。2014年中の主な地震活動は次の通りである（被害状況は総務省消防庁による）。

### ・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

2011年3月11日に発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」と記す。）の余震活動は、全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて依然として活発な状態が続いている（p. 89～91参照）。

2月6日02時32分に宮城県沖の深さ40kmでM5.3の地震（図6中のa）が発生し、岩手県一関市で震度4を観測したほか、東北地方と新潟県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

2月8日02時18分に福島県沖の深さ48kmでM5.0の地震（図6中のb）が発生し、福島県相馬市と新地町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけてと新潟県で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月3日08時22分に岩手県沿岸南部の深さ64kmでM5.5の地震（図6中のc）が発生し、岩手県と宮城県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、新潟県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月8日14時24分に岩手県沿岸南部の深さ67kmでM5.0の地震（図6中のd）が発生し、宮城県栗原市と石巻市で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月16日05時14分に福島県沖の深さ52kmでM5.8の地震（図6中のe）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月5日07時42分に岩手県沖の深さ49kmでM5.9の地震（図6中のf）が発生し、岩手県宮古市で震度5弱を観測したほか、北海道から関東地方の一部と新潟県にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者1人の被害が生じた。

7月12日04時22分に福島県沖でM7.0の地震（図6中のg）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。

この地震により、宮城県の石巻市鮎川で17cm、福島県の相馬で15cmなど、岩手県から福島県にかけての沿岸で津波を観測した。

また、この地震により負傷者1人の被害が生じた。

7月16日17時24分に福島県浜通りの深さ13kmでM4.6の地震（図6中のh）が発生し、福島県いわき市で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

9月24日21時45分に福島県沖の深さ51kmでM5.1の地震（図6中のi）が発生し、福島県檜葉町と浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。また、同日22時30分にほぼ同じ場所でM5.1の地震が発生し、福島県二本松市、檜葉町、浪江町、南相馬市で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方、長野県、静岡県にかけて震度3～1を観測した。これらの地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月3日09時57分に岩手県沖の深さ28kmでM5.7の地震（図6中のj）が発生し、岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月20日10時51分に福島県沖の深さ46kmでM5.5の地震（図6中のk）が発生し、福島県いわき市、富岡町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月20日18時29分に福島県沖の深さ44kmでM6.0の地震（図6中のl）が発生し、福島県檜葉町、富岡町、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

#### ・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

4月2日08時46分（日本時間）にチリ北部沿岸でMw8.1の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

東北地方でも、岩手県久慈港\*で55cm、宮城県仙台港\*で24cmなど、青森県から福島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

6月15日02時31分に岩手県内陸南部の深さ94kmでM5.5の地震（図6中のm）が発生し、青森県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

6月24日05時53分（日本時間）にアリューシャン列島ラット諸島で発生したMw7.9の地震により、東北地方でも青森県八戸港\*で10cmの津波と考えられる弱い海面変動を観測した。

8月10日12時43分に青森県東方沖の深さ51kmでM6.1の地震（図6中のn）が発生し、青森県七戸町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方、茨城県にかけて震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月11日11時35分に青森県東方沖でM6.1の地震（図6中のo）が発生し、青森県南部町と岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

※所属：国土交通省港湾局